

発電所内のモニタリング状況等について （1～3号機放水路の調査状況について）

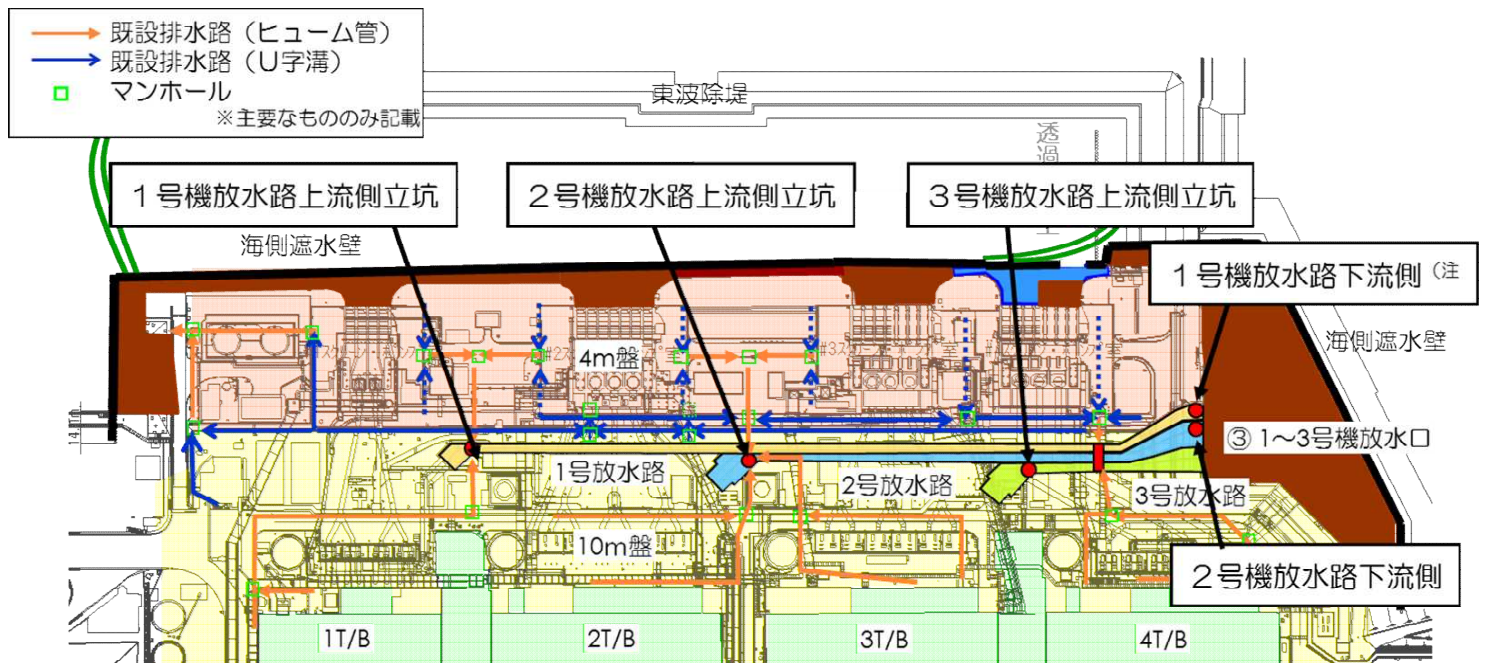
2015年6月25日
東京電力株式会社



無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1

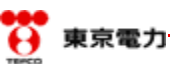
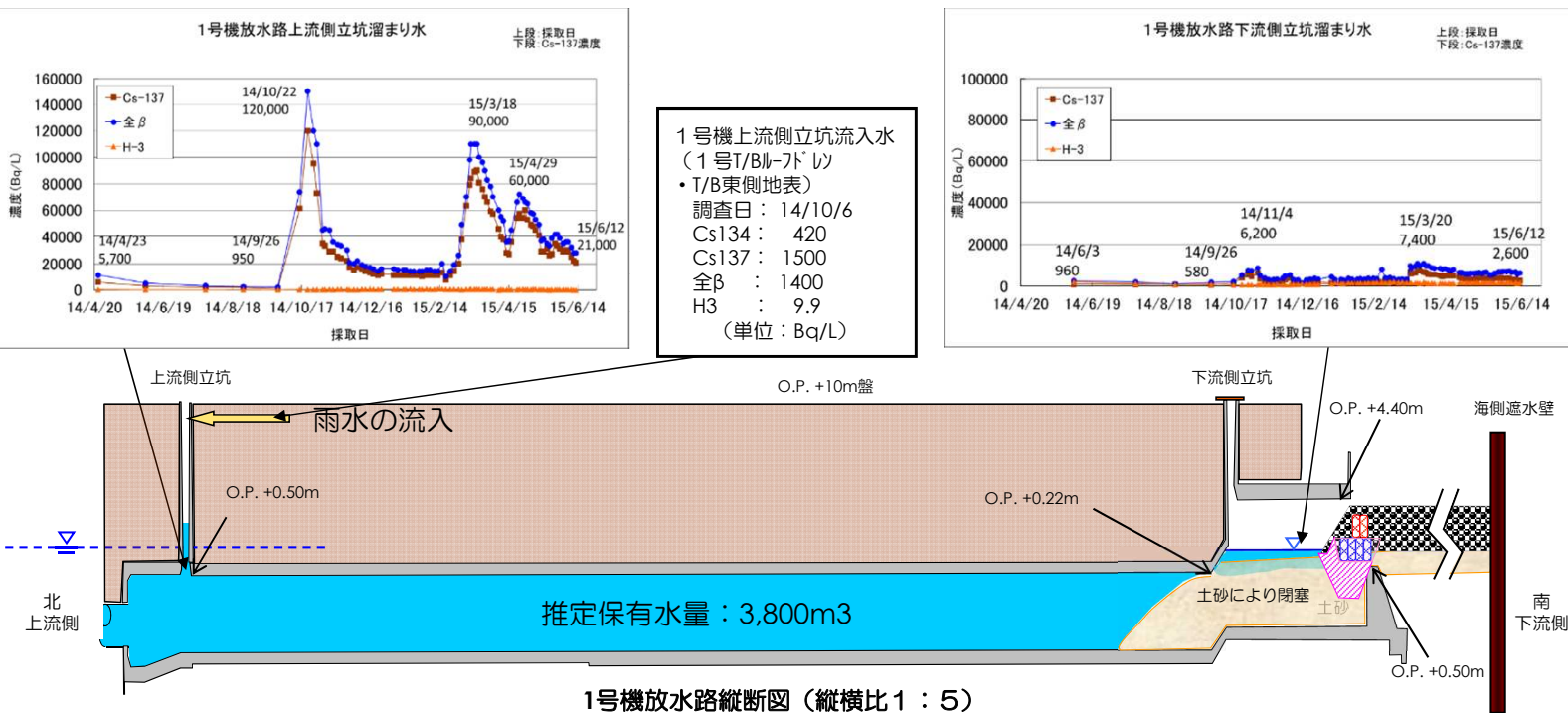
1～3号機放水路及びサンプリング位置図（平面図）



注：ゼオライト土のう設置（2月）以降、放水口から下流側立坑へのアクセス不可のため、放水口上部より採水

1号機放水路サンプリング結果

- 1号機放水路上流側立坑溜まり水のセシウム137濃度は、先月以降は低下傾向を継続。大きな変動は無い状況。
- 放水路出口（放水口）へのゼオライトの設置は完了しており、放水路溜まり水の本格浄化に向け、準備工事を実施中。



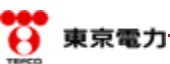
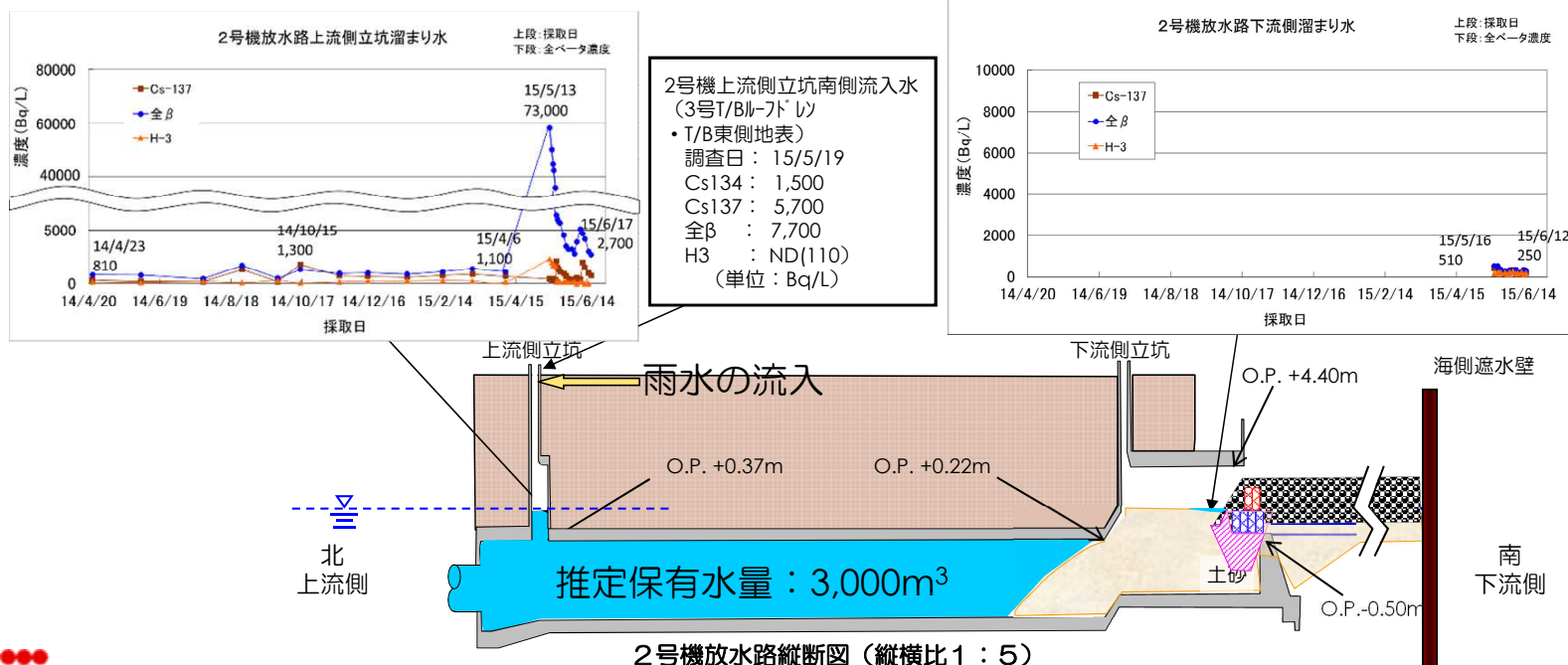
東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

3

2号機放水路サンプリング結果

- 2号機放水路上流側立坑の溜まり水の全ベータ濃度は、5/19の降雨後に大幅に低下。(45,000→6,400Bq/L)。その後も降雨時のセシウム濃度上昇による全β濃度の上昇を除いて上昇は見られていない。
- 降雨時に、セシウム濃度の高い雨水の流れ込みによるセシウム、全β濃度の上昇が見られる。
- 放水路下流側（放水口）の全ベータ濃度も低濃度のまま上昇は見られていない。
- 一時的な少量の流入があったものと考えられるが、原因は調査中。



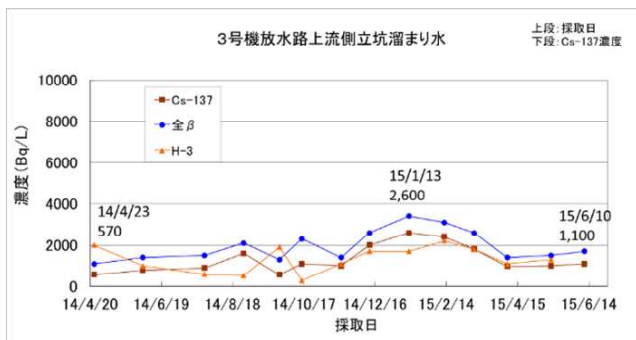
東京電力

無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

4

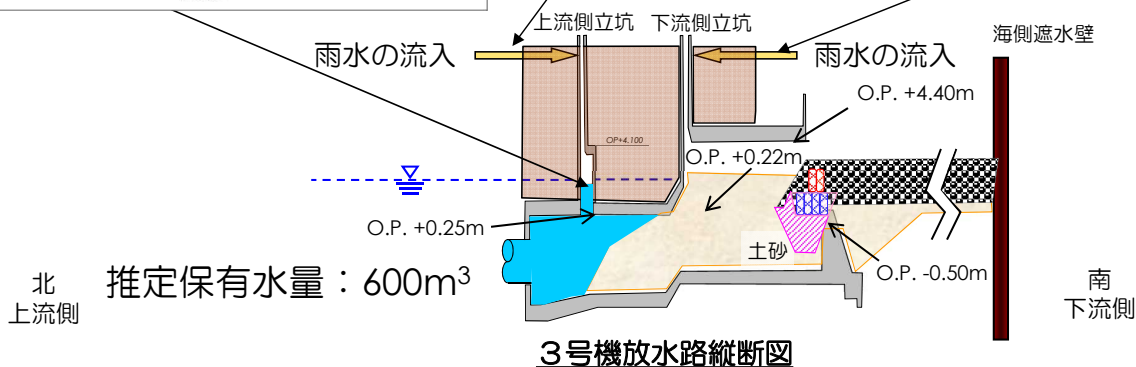
3号機放水路サンプリング結果

- 3号機放水路上流側立坑溜まり水のセシウム濃度は、1,000~2,000Bq/L程度で推移。
- 降雨時の雨水流入により、一時的にセシウム濃度が上昇するものの、拡散や希釈、沈降等により濃度が低下しているものと考えられる。
- 放水口へのゼオライトの設置は完了。
- 引き続きモニタリングを継続する。



3号機上流側立坑流入水 (3号S/Bll-7ドリ・T/B東側地表)	
調査日	14/6/12
Cs134	1,400
Cs137	4,100
全β	4,800
H3	ND(9.4)
(単位: Bq/L)	

3号機下流側立坑流入水 (4号T/B建屋周辺雨水)	
調査日	14/6/12
Cs134	1,000
Cs137	2,800
全β	3,900
H3	13
(単位: Bq/L)	



3号機放水路縦断面図